

そうけい、いま、つくってます！！



特集

総合計画（そうけい） 知ってますか？

既存の枠組みにとられない！

芦屋市職員ワーキングチーム
（職員WT）では

芦屋市をもっと魅力的なまちにしたいとの思いから、若手の職員を中心に定期的集まっています。

次の総合計画（後期基本計画）について、職員同士の対話を通じ、自らの経験を活かした新しい発想、着眼点で検討し、取り組みます。

総合計画（後期基本計画）、ただいま策定中

令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和9年 (2027年)	令和10年 (2028年)	令和11年 (2029年)	令和12年 (2030年)
基本構想（10年間）									
前期基本計画（5年間）			後期基本計画（5年間）						
実施計画（3年間）									
実施計画（3年間）			実施計画（3年間）			実施計画（3年間）			

2年間かけて策定します

総合計画(後期基本計画)は市民の皆さま、市職員と策定していきます♪

昨今の急激な社会状況の変化に対応し、持続可能で、より良い芦屋を目指す枠組みを記す総合計画（後期基本計画）を策定しています（図表参照）。

行政サービスを市民の皆さまに届けるためには、職員同士の連携やアイデアの共有、実現が欠かせません。そのプロセスを皆さまに知っていただき、関心を寄せていただくことも重要です。

また、この2年間で、市民意識調査（アンケート）や、対話集会、大学への出張講座と若者アンケートなどを通じて、総合計画に反映していきます。

現行の芦屋市総合計画はこちら
・第5次総合計画前期基本計画
（第2期創生総合戦略）

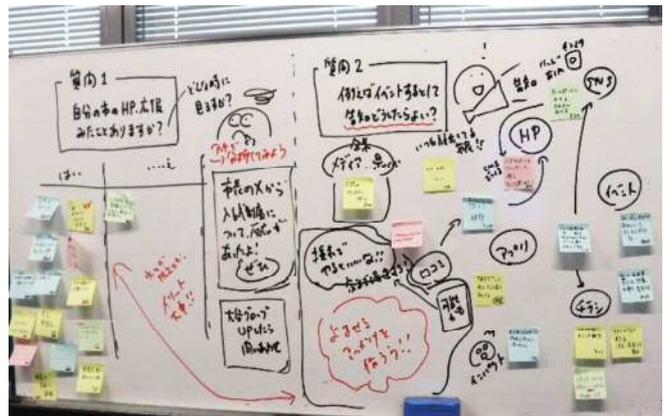


第1回 周知・啓発をテーマに議論しました

芦屋市のホームページ、広報を見たことがありますか？

職員WT参加者でまず検討したのが、自分ごととして「（市民の皆さまは）どんな手段で市の発信する情報を受け取るか」という点でした。

市のホームページや「広報あしや」は、多くの人に認知されている手段ですが、「若い世代には認知度が低い」「必要に迫られないと見ない」という課題があることが共有されました。



他市での事例「キャッチフレーズをつける」「SNSを使う」「熱意で動かす」を学んだうえで、①アンケートの項目を追加し、その他のSNSの認知度を知る、②市民が総合計画を読みたくするような仕掛け（例えば、謎解き）を検討するといった提案が出されましたので、早速取り入れます！

▶次回もどうぞ期待

